



中海・宍道湖・大山園域市長会



消防活動

**市民に寄り添う市政**

- ・情報発信の強化、市民との対話の充実

**デジタル社会の実現による市民サービスの向上**

- ・オンライン手続きによる利便性の向上

**移動の利便性の向上**

- ・使いやすい交通手段の検討

**安心・安全なまちの実現**

- ・土砂災害などの防止対策、「地域防災力」の強化

**再生可能エネルギーの普及促進**

- ・太陽光発電導入・蓄電池開発の支援、ブルーカーボンの導入調査

**近隣自治体、圏域、産官学金の連携の強化**

- ・地方都市に共通する課題の解決

**所信表明 概要**

**「夢を実現できる松江・市民が誇れる松江」の創造**

政策の  
5本の柱

1  
とだ  
いづ  
くり

2  
ひと  
づく  
り

3  
しごと  
づく  
り

4  
まち  
づく  
り

5  
こころ  
づく  
り

SDGsの理念：「誰一人取り残さない」

市民に  
寄り添う

コロナ対策  
を最優先に

地域資源に  
磨きをかける

近隣自治体との  
連携の推進

バランスの  
取れた発展

市政運営で大切にしている5つの基本的な視点

人口減少対策

喫緊の課題

新型コロナウイルス  
感染症対策

**SDGsとは？**

国連において全会一致で採択された、2016年から2030年までの国際目標。「誰一人取り残さない」というスローガンのもと、貧困、教育、気候変動など、17のゴールに向かって、全ての国が関わって解決していく



電子黒板の活用



ノルディックウォーキング

**地域の将来を担う子どもたちの育成**

- ・個性を伸ばすための少人数学級の維持、情報活用教育の推進
- ・学びの拠点（図書館・公民館など）の利便性向上

**市民が支え合う「共生社会」の実現**

- ・市民の得意分野とそれを活かせる仕事とのマッチング
- ・日ごろの運動やスポーツによる健康づくり

**子育て環境の充実**

- ・保育所・児童クラブの待機児童の解消（民間施設整備の支援、指導員の確保）
- ・子どもの安心な遊び場の確保（公園遊具の改修など）



中学校でのRuby授業



ワーケーション

**アフターコロナ時代に向けた企業の成長戦略の支援**

- ・地元企業との緊密な連携による成長戦略の再構築の支援（サプライチェーンの再構築、需要を捉えた業務転換など）
- ・スタートアップ企業の育成・定着までのサイクル確立

**地方産業創成の成功モデルの構築**

- ・「Ruby」を起点とする産業集積、人材育成
- ・農林水産業の特産品ブランド化、6次産業化による付加価値の向上、マーケティング機能の強化・販路開拓

**働きやすく暮らしやすい環境の整備**

- ・「イクボス宣言」によるワークライフバランスの浸透
- ・女性の就業・起業チャレンジの支援



水辺の賑わい



半島の海水浴場

**都市機能の強化、中心市街地の賑わい再生、水辺空間の整備**

- ・JR松江駅から殿町に至る中心市街地の賑わい再生（市民参加による「中心市街地エリアビジョン」の策定）
- ・宍道湖から大橋川沿いを歩いて楽しむ水辺空間の整備
- ・空き家・空き店舗を活用した伝統工芸職人の集まるエリア「職人商店街」の形成
- ・「水都・松江」のイメージアップにつながる「水上交通」の導入可能性の検討

**魅力的な観光の創造と提供**

- ・魅力的な観光資源を広域的につなぎ「体験型・時間消費型」の観光をプロデュース
- ・温泉などの観光資源と健康診断、郷土料理をセットで提供する「癒し」をテーマにした「ヘルスツーリズム」の検討
- ・アフターコロナを見据えたインバウンド観光の振興（ユニバーサルデザインの標識、ガイドアプリの多言語化など）



松江城でのふるさと教育



ALTとの授業

**子どもたちの視野の涵養**

- ・ふるさと教育の充実（まちなかの探検、職業体験 など）
- ・海外文化・外国人とのふれあいによる「世界の中の松江」の意識
- ・郷土のプロスポーツチームを地域とともに盛り上げる（誇りと愛着の醸成）

**ふるさとへの愛着・一体感を生む「心の豊かさ」の醸成**

- ・「松江に暮らしたい」「松江のために貢献したい」という意識を育む